

農業経営統計調査 平成30年産 米生産費 (個別経営)

— 10 a 当たり全算入生産費は、0.5%減少 —

— 60kg 当たり全算入生産費は、1.4%増加 —

【調査結果の概要】

平成30年産米の10 a 当たり資本利子・地代全額算入生産費（以下「全算入生産費」という。）は12万8,724円で、前年産に比べ0.5%減少し、60kg 当たり全算入生産費は1万5,352円で、前年産に比べ1.4%増加した。

図1 主要費目の構成割合（10 a 当たり）

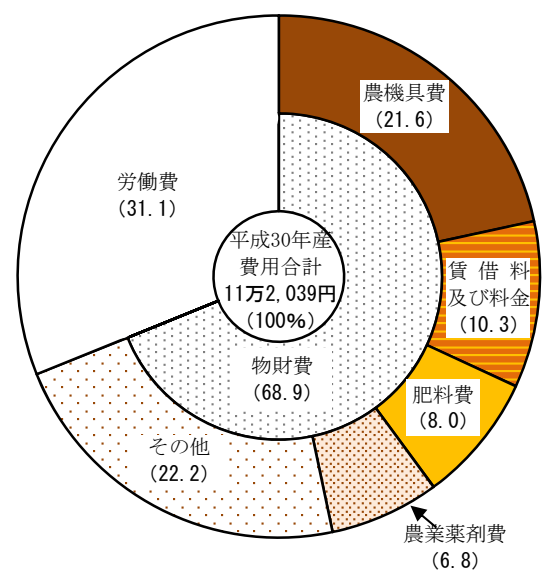


表1 平成30年産米生産費

区分	単位	10 a 当たり		60 kg 当たり	
		実数	対前年産増減率	実数	対前年産増減率
			%		%
物財費	円	77,185	△ 1.3	9,205	0.5
労働費	円	34,854	△ 0.5	4,156	1.3
費用合計	円	112,039	△ 1.0	13,361	0.8
生産費（副産物価額差引）	円	109,446	△ 0.3	13,052	1.6
支払利子・地代算入生産費	円	114,674	△ 0.1	13,675	1.7
資本利子・地代全額算入生産費	円	128,724	△ 0.5	15,352	1.4
収量	kg	504	△ 1.6	-	-
1 経営体当たり作付面積	a	173.9	3.0	-	-

本調査は、食用に供する目的で栽培している水稲を対象作物とし、2015年農林業センサスに基づく農業経営体のうち、世帯による農業経営を行い、玄米を600kg以上販売する経営体（個別経営）を対象に実施した。

本資料は、農林水産省ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。
【 http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukei/seisanhi_nousan/index.html#y1 】

農業経営統計調査 平成30年産 麦類生産費 (個別経営)

小麦の10a当たり全算入生産費は、3.5%減少
小麦の60kg当たり全算入生産費は、22.0%増加

【調査結果の概要（小麦）】

平成30年産小麦の10a当たり資本利子・地代全額算入生産費（以下「全算入生産費」という。）は6万1,041円で、前年産に比べ3.5%減少した。60kg当たり全算入生産費は9,572円で、10a当たり収量が減少したことにより、前年産に比べ22.0%増加した。

図1 主要費目の構成割合（10a当たり）

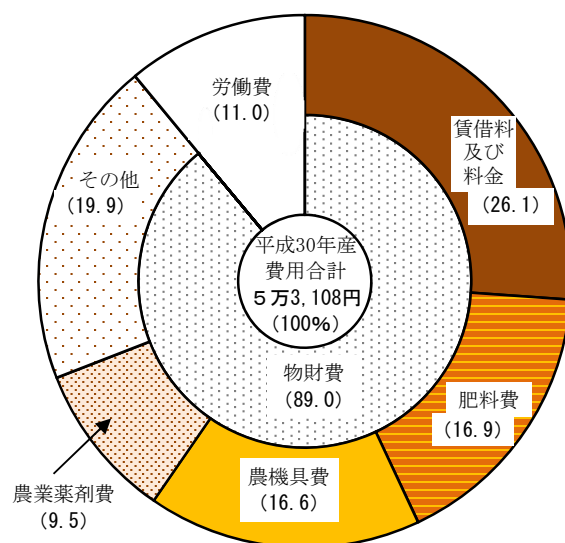


表1 平成30年産小麦生産費

区分	単位	10 a 当たり		60 kg 当たり	
		実数	対前年産増減率 %	実数	対前年産増減率 %
物財費	円	47,242	△ 3.4	7,408	22.0
労働費	円	5,866	△ 2.5	919	23.2
費用合計	円	53,108	△ 3.3	8,327	22.2
生産費（副産物価額差引）	円	50,538	△ 4.0	7,925	21.3
支払利子・地代算入生産費	円	53,317	△ 4.1	8,361	21.2
資本利子・地代全額算入生産費	円	61,041	△ 3.5	9,572	22.0
収量	kg	383	△ 20.7	-	-
1経営体当たり作付面積	a	783.1	4.6	-	-

本調査は、2015年農林業センサスに基づく農業経営体のうち、世帯による農業経営を行い、販売するために調査該当麦（小麦、二条大麦、六条大麦及びはだか麦）を10a以上作付けした経営体（個別経営）を対象に実施した。

本資料は、農林水産省ホームページの「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。
【 http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukei/seisanhi_nousan/index.html#y2 】

2 二条大麦生産費

(1) 10 a 当たり全算入生産費は5万3,806円で、前年産に比べ0.8%減少した。

これは、作業委託の増加による労働時間の減少により労働費が減少したこと等による。

(2) 50kg当たり全算入生産費は7,513円で、前年産に比べ2.1%減少した。

これは、10 a 当たり収量が増加したことによる。

図2 主要費目の構成割合（10 a 当たり）

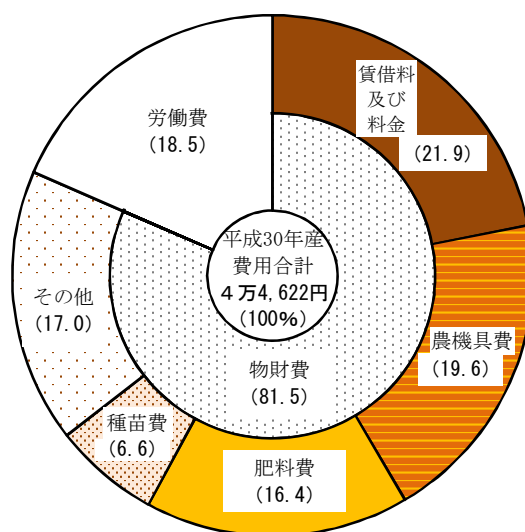


表3 二条大麦生産費

区分	単位	平成29年産	30		対前年産増減率
			実数	構成割合	
10 a 当たり				%	%
物財費	円	36,307	36,361	81.5	0.1
うち賃借料及び料金	〃	9,265	9,777	21.9	5.5
農機具費	〃	9,082	8,759	19.6	△ 3.6
肥料費	〃	7,592	7,296	16.4	△ 3.9
種苗費	〃	3,062	2,950	6.6	△ 3.7
労働費	〃	8,993	8,261	18.5	△ 8.1
費用合計	〃	45,300	44,622	100.0	△ 1.5
生産費（副産物価額差引）	〃	45,143	44,378	-	△ 1.7
支払利子・地代算入生産費	〃	49,674	48,849	-	△ 1.7
資本利子・地代全額算入生産費	〃	54,235	53,806	-	△ 0.8
50kg 当たり全算入生産費	円	7,673	7,513	-	△ 2.1
10 a 当たり収量	kg	354	357	-	0.8
10 a 当たり労働時間	時間	5.77	5.05	-	△ 12.5
1 経営体当たり作付面積	a	305.8	311.2	-	1.8

3 六条大麦生産費

(1) 10 a 当たり全算入生産費は4万2,452円で、前年産に比べ6.7%減少した。

これは、10 a 当たり収量の減少に伴う乾燥・調製委託数量の減少により、賃借料及び料金が減少したこと等による。

(2) 50kg 当たり全算入生産費は8,945円で、前年産に比べ24.1%増加した。

これは、10 a 当たり収量が減少したことによる。

図3 主要費目の構成割合（10 a 当たり）

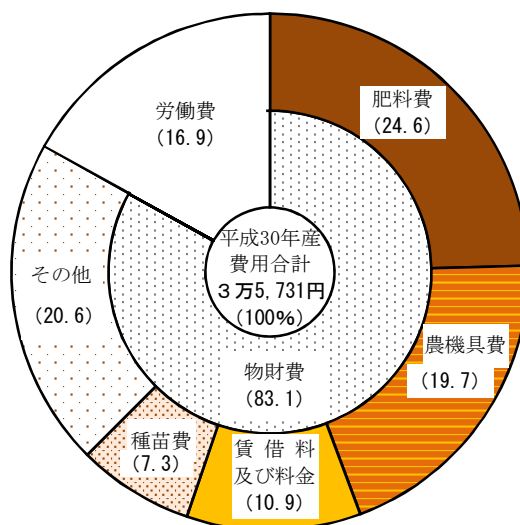


表4 六条大麦生産費

区分	単位	平成29年産	30		対前年産 増減率
			実数	構成割合	
10 a 当たり				%	%
物財費	円	31,541	29,683	83.1	△ 5.9
うち肥料費	円	8,774	8,780	24.6	0.1
農機具費	円	7,344	7,031	19.7	△ 4.3
賃借料及び料金	円	5,195	3,879	10.9	△ 25.3
種苗費	円	2,710	2,598	7.3	△ 4.1
労働費	円	6,860	6,048	16.9	△ 11.8
費用合計	円	38,401	35,731	100.0	△ 7.0
生産費（副産物価額差引）	円	38,219	35,650	-	△ 6.7
支払利子・地代算入生産費	円	42,676	40,160	-	△ 5.9
資本金利子・地代全額算入生産費	円	45,506	42,452	-	△ 6.7
50kg 当たり全算入生産費	円	7,206	8,945	-	24.1
10 a 当たり収量	kg	316	237	-	△ 25.0
10 a 当たり労働時間	時間	4.34	3.76	-	△ 13.4
1 経営体当たり作付面積	a	410.2	453.4	-	10.5

4 はだか麦生産費

(1) 10 a 当たり全算入生産費は5万1,923円
で、前年産に比べ3.2%減少した。

これは、作付規模拡大による作業の効率化に伴い労働時間が減少したことから、労働費が減少したこと等による。

(2) 60kg当たり全算入生産費は1万999円
で、前年産に比べ3.9%減少した。

これは、10 a 当たり収量が増加したことによる。

図4 主要費目の構成割合（10 a 当たり）

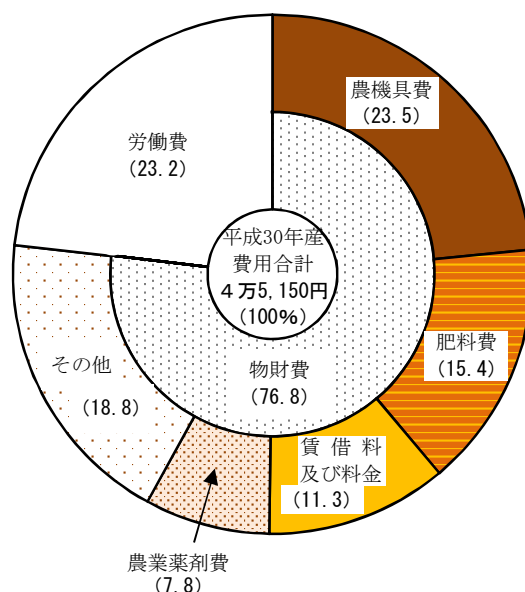


表5 はだか麦生産費

区分	単位	平成29年産	30		対前年産 増減率
			実数	構成割合	
10 a 当たり				%	%
物財費	円	34,873	34,686	76.8	△ 0.5
うち農機具費	〃	11,658	10,620	23.5	△ 8.9
肥料費	〃	6,946	6,958	15.4	0.2
賃借料及び料金	〃	4,732	5,124	11.3	8.3
農業薬剤費	〃	3,491	3,510	7.8	0.5
労働費	〃	11,592	10,464	23.2	△ 9.7
費用合計	〃	46,465	45,150	100.0	△ 2.8
生産費（副産物価額差引）	〃	46,123	45,054	-	△ 2.3
支払利子・地代算入生産費	〃	50,450	49,183	-	△ 2.5
資本利子・地代全額算入生産費	〃	53,635	51,923	-	△ 3.2
60kg 当たり全算入生産費	円	11,444	10,999	-	△ 3.9
10 a 当たり収量	kg	282	284	-	0.7
10 a 当たり労働時間	時間	8.25	6.97	-	△ 15.5
1 経営体当たり作付面積	a	391.0	413.6	-	5.8

農業経営統計調査

平成30年産 原料用かんしょ生産費

— 10 a 当たり全算入生産費は、6.3%増加 —
 — 100kg当たり全算入生産費は、3.0%増加 —

【調査結果の概要】

平成30年産原料用かんしょの10 a 当たり資本利子・地代全額算入生産費（以下「全算入生産費」という。）は15万3,446円で、前年産に比べ6.3%増加し、100kg当たり全算入生産費は5,766円で、前年産に比べ3.0%増加した。

図 主要費目の構成割合（10 a 当たり）

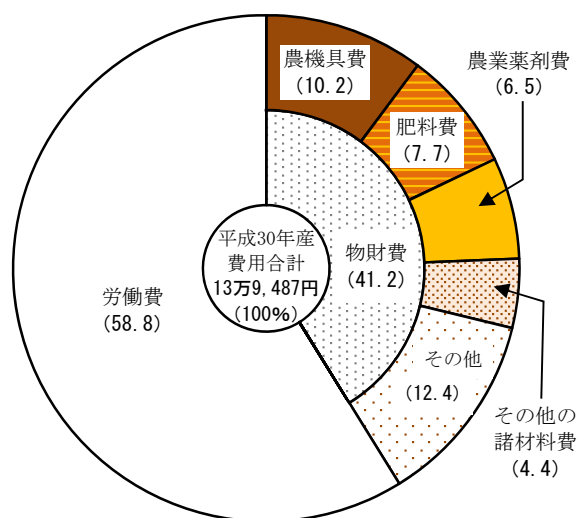


表1 平成30年産原料用かんしょ生産費

区分	単位	10 a 当たり		100 kg 当たり	
		実数	対前年産増減率	実数	対前年産増減率
			%		%
物財費	円	57,494	7.8	2,160	4.4
労働費	円	81,993	5.5	3,082	2.3
費用合計	円	139,487	6.5	5,242	3.2
生産費（副産物価額差引）	円	139,487	6.5	5,242	3.2
支払利子・地代算入生産費	円	145,307	5.7	5,460	2.4
資本利子・地代全額算入生産費	円	153,446	6.3	5,766	3.0
収量	kg	2,660	3.1	-	-
1 経営体当たり作付面積	a	92.7	△ 3.5	-	-

本調査は、2015年農林業センサスに基づく農業経営体のうち、世帯による農業経営を行い、販売するために原料用かんしょを10 a 以上作付けした経営体（個別経営）を対象に実施した。

本資料は、農林水産省ホームページの「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。
 【 http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukei/seisanhi_nousan/index.html#y6 】

農業経営統計調査

平成30年産 原料用ばれいしょ生産費

— 10 a 当たり全算入生産費は、2.0%増加 —
— 100kg 当たり全算入生産費は、3.1%増加 —

【調査結果の概要】

平成30年産原料用ばれいしょの10 a 当たり資本利子・地代全額算入生産費（以下「全算入生産費」という。）は9万1,330円で、前年産に比べ2.0%増加し、100kg 当たり全算入生産費は2,293円で、前年産に比べ3.1%増加した。

図 主要費目の構成割合（10 a 当たり）

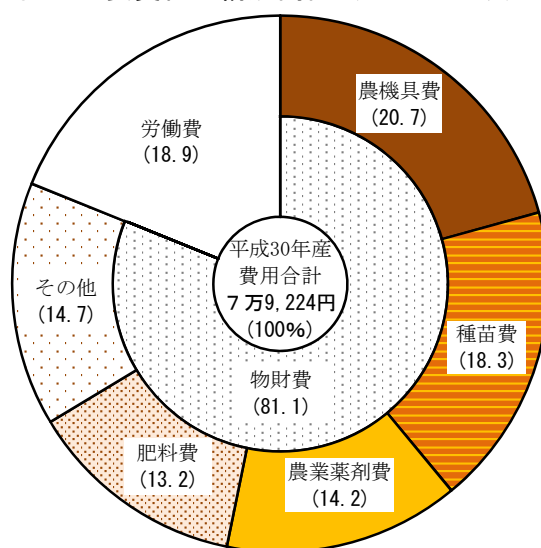


表1 平成30年産原料用ばれいしょ生産費

区分	単位	10 a 当たり		100 kg 当たり	
		実数	対前年産増減率	実数	対前年産増減率
物財費	円	64,269	2.9	1,614	4.1
労働費	円	14,955	△ 2.2	376	△ 1.1
費用合計	円	79,224	1.9	1,990	3.1
生産費（副産物価額差引）	円	79,224	1.9	1,990	3.1
支払利子・地代算入生産費	円	81,609	1.6	2,049	2.7
資本利子・地代全額算入生産費	円	91,330	2.0	2,293	3.1
収量	kg	3,979	△ 1.1	-	-
1 経営体当たり作付面積	a	773.3	2.5	-	-

本調査は、2015年農林業センサスに基づく農業経営体のうち、世帯による農業経営を行い、販売するために原料用ばれいしょを10 a 以上作付けした経営体（個別経営）を対象に実施した。

本資料は、農林水産省ホームページの「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。
【 http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukei/seisanhi_nousan/index.html#y5 】

農業経営統計調査

平成30年産 てんさい生産費

— 10 a 当たり全算入生産費は、0.1%減少
— 1 t 当たり全算入生産費は、5.0%増加

【調査結果の概要】

平成30年産てんさいの10 a 当たり資本利子・地代全額算入生産費（以下「全算入生産費」という。）は10万6,494円で、前年産に比べ0.1%減少し、1 t 当たり全算入生産費は1万6,751円で、前年産に比べ5.0%増加した。

図 主要費目の構成割合（10 a 当たり）

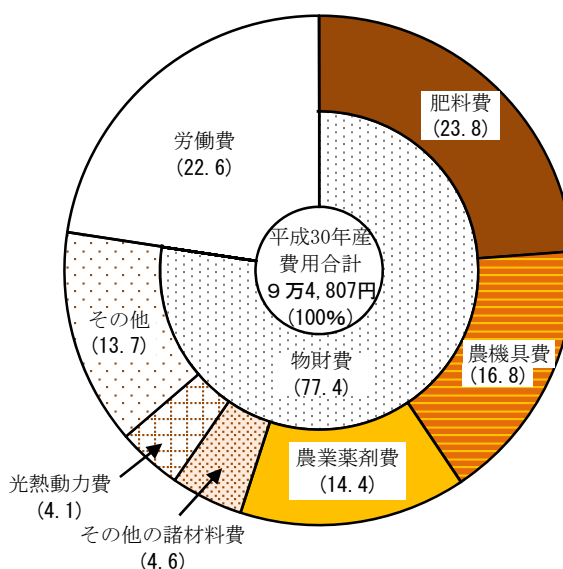


表1 平成30年産てんさい生産費

区分	単位	10 a 当たり		1 t 当たり	
		実数	対前年産増減率	実数	対前年産増減率
			%		%
物財費	円	73,347	0.3	11,537	5.4
労働費	〃	21,460	△ 1.5	3,376	3.5
費用合計	〃	94,807	△ 0.1	14,913	5.0
生産費（副産物価額差引）	〃	94,807	△ 0.1	14,913	5.0
支払利子・地代算入生産費	〃	96,900	△ 0.4	15,242	4.7
資本利子・地代全額算入生産費	〃	106,494	△ 0.1	16,751	5.0
収量	kg	6,358	△ 4.9	-	-
1 経営体当たり作付面積	a	779.8	0.1	-	-

本調査は、2015年農林業センサスに基づく農業経営体のうち、世帯による農業経営を行い、販売するためにてんさいを10 a 以上作付けした経営体（個別経営）を対象に実施した。

本資料は、農林水産省ホームページの「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。
【 http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukei/seisanhi_nousan/index.html#y4 】

農業経営統計調査 平成30年産 大豆生産費 (個別経営)

— 10 a 当たり全算入生産費は、0.1%減少 —
— 60kg 当たり全算入生産費は、12.5%増加 —

【調査結果の概要】

平成30年産大豆の10 a 当たり資本利子・地代全額算入生産費（以下「全算入生産費」という。）は6万4,211円で、前年産に比べ0.1%減少し、60kg 当たり全算入生産費は2万1,605円で、前年産に比べ12.5%増加した。

図 主要費目の構成割合（10 a 当たり）

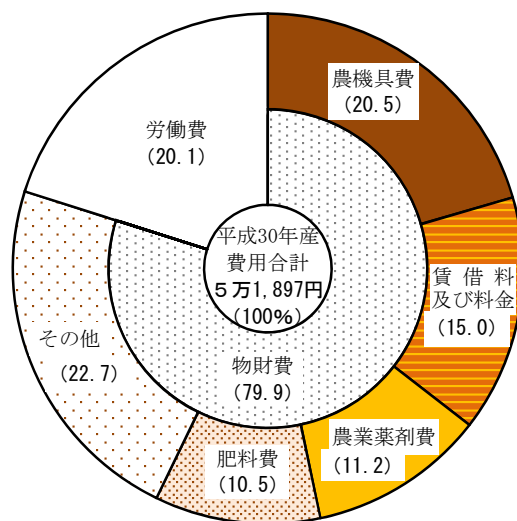


表1 平成30年産大豆生産費

区分	単位	10 a 当たり		60 kg 当たり	
		実数	対前年産増減率	実数	対前年産増減率
			%		%
物財費	円	41,467	1.0	13,954	13.8
労働費	円	10,430	△ 5.0	3,508	7.0
費用合計	円	51,897	△ 0.3	17,462	12.3
生産費（副産物価額差引）	円	51,763	△ 0.2	17,417	12.5
支払利子・地代算入生産費	円	56,371	△ 0.3	18,967	12.3
資本利子・地代全額算入生産費	円	64,211	△ 0.1	21,605	12.5
収量	kg	178	△ 11.4	-	-
1経営体当たり作付面積	a	395.4	8.1	-	-

本調査は、2015年農林業センサスに基づく農業経営体のうち、世帯による農業経営を行い、販売するために大豆を10 a 以上作付けした経営体（個別経営）を対象に実施した。

本資料は、農林水産省ホームページの「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。
【 http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukei/seisanhi_nousan/index.html#y3 】

農業経営統計調査

平成30年産 さとうきび生産費

— 10 a 当たり全算入生産費は、 4.1%減少 —
— 1 t 当たり全算入生産費は、 5.5%増加 —

【調査結果の概要】

平成30年産さとうきびの10 a 当たり資本利子・地代全額算入生産費（以下「全算入生産費」という。）は13万9,651円で、前年産に比べ4.1%減少し、1 t 当たり全算入生産費は2万5,992円で、前年産に比べ5.5%増加した。

図 主要費目の構成割合（10 a 当たり）

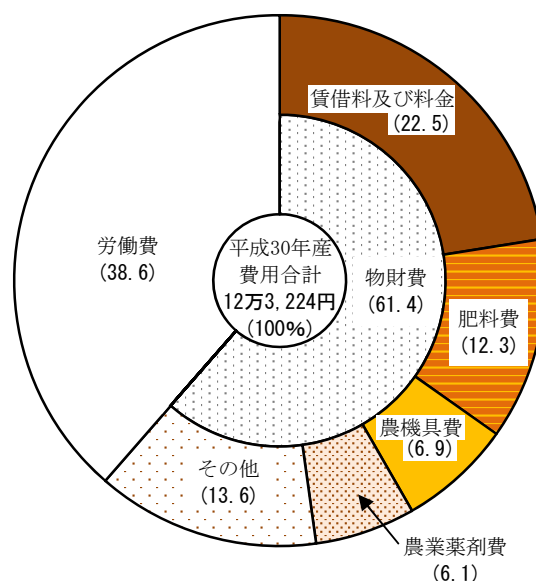


表1 平成30年産さとうきび生産費

区分	単位	10 a 当たり		1 t 当たり	
		実数	対前年産増減率	実数	対前年産増減率
			%		%
物財費	円	75,665	△ 2.5	14,082	7.3
労働費	〃	47,559	△ 6.6	8,852	2.8
費用合計	〃	123,224	△ 4.1	22,934	5.5
生産費（副産物価額差引）	〃	123,198	△ 4.1	22,929	5.5
支払利子・地代算入生産費	〃	130,957	△ 3.1	24,374	6.7
資本利子・地代全額算入生産費	〃	139,651	△ 4.1	25,992	5.5
収量	kg	5,372	△ 9.1	-	-
1 経営体当たり収穫面積	a	127.5	2.7	-	-

本調査は、2015年農林業センサスに基づく農業経営体のうち、世帯による農業経営を行い、販売するためにさとうきびを10 a 以上作付けした経営体（個別経営）を対象に実施した。

本資料は、農林水産省ホームページの「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。
【 http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukei/seisanhi_nousan/index.html#y7 】

農業経営統計調査 平成30年産 なたね生産費

— 10 a 当たり全算入生産費は、 1.1%減少 —
— 60kg当たり全算入生産費は、12.6%増加 —

【調査結果の概要】

平成30年産なたねの10 a 当たり資本利子・地代全額算入生産費（以下「全算入生産費」という。）は4万9,657円で、前年産に比べ1.1%減少し、60kg当たり全算入生産費は1万3,255円で、前年産に比べ12.6%増加した。

図 主要費目の構成割合（10 a 当たり）

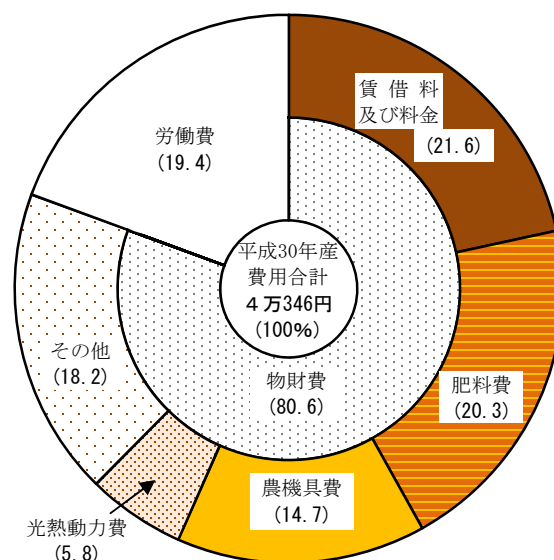


表1 平成30年産なたね生産費

区分	単位	10 a 当たり		60 kg 当たり	
		実数	対前年産増減率	実数	対前年産増減率
			%		%
物財費	円	32,509	△ 1.4	8,677	12.2
労働費	〃	7,837	△ 15.1	2,093	△ 3.3
費用合計	〃	40,346	△ 4.4	10,770	8.8
生産費（副産物価額差引）	〃	40,343	△ 4.4	10,769	8.8
支払利子・地代算入生産費	〃	41,964	△ 8.6	11,202	4.1
資本利子・地代全額算入生産費	〃	49,657	△ 1.1	13,255	12.6
収量	kg	225	△ 12.1	-	-
1経営体当たり作付面積	a	246.7	19.1	-	-

本調査は、2015年農林業センサスに基づく農業経営体のうち、世帯による農業経営を行い、販売するためになたねを10 a 以上（平成29年産までは5 a 以上）作付けた経営体（個別経営）を対象に実施した。

注：平成30年産から、なたねを10 a 以上作付けた経営体を調査の対象としている。このため、平成29年産についても、同一の条件（なたねを10 a 以上作付けた経営体を対象）による集計結果を用いている。

本資料は、農林水産省ホームページの「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。
【 http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukei/seisanhi_nousan/index.html#y9 】

農業経営統計調査 平成30年産 そば生産費

10 a 当たり全算入生産費は、0.5%減少
45kg 当たり全算入生産費は、52.3%増加

【調査結果の概要】

平成30年産そばの10 a 当たり資本利子・地代全額算入生産費（以下「全算入生産費」という。）は3万6,050円で、前年産に比べ0.5%減少し、45kg 当たり全算入生産費は3万2,163円で、前年産に比べ52.3%増加した。

図 主要費目の構成割合（10 a 当たり）

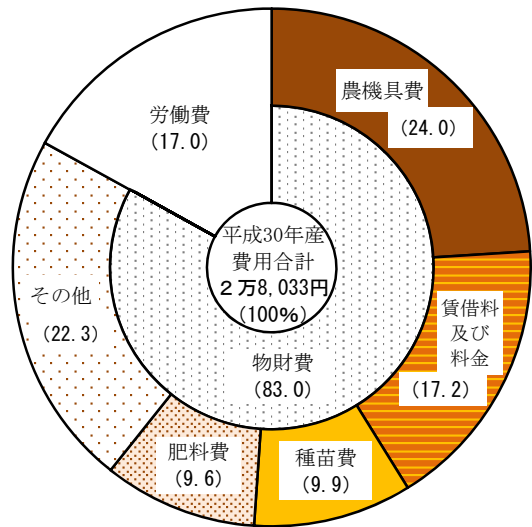


表1 平成30年産そば生産費

区分	単位	10 a 当たり		45 kg 当たり	
		実数	対前年産増減率	実数	対前年産増減率
			%		%
物財費	円	23,272	0.8	20,763	54.4
労働費	円	4,761	△ 0.4	4,247	52.6
費用合計	円	28,033	0.6	25,010	54.1
生産費（副産物価額差引）	円	28,033	0.6	25,010	54.1
支払利子・地代算入生産費	円	30,961	2.1	27,622	56.3
資本利子・地代全額算入生産費	円	36,050	△ 0.5	32,163	52.3
収量	kg	51	△ 33.8	-	-
1経営体当たり作付面積	a	236.6	3.6	-	-

本調査は、2015年農林業センサスに基づく農業経営体のうち、世帯による農業経営を行い、販売するためにそばを10 a 以上作付けた経営体（個別経営）を対象に実施した。

本資料は、農林水産省ホームページの「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。
【 http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukei/seisanhi_nousan/index.html#y8 】